

平成 2 1 年度日米共同統合演習（指揮所演習）の終了に当たっての共同プレスリリース

自衛隊と在日米軍は、関係機関の参加を得て、今月 1 9 日から 2 9 日までの間、平成 2 1 年度日米共同統合演習（指揮所演習）/ Keen Edge 2 0 1 0 を実施しました。

本訓練は、日本防衛のための日米共同対処及び周辺事態等各種の事態に際しての自衛隊の対応と日米協力について検証・演練し、共同統合運用能力の維持・向上を図ることを目的として、日米双方の主要司令部が参加し、所期の目標を達成して終了しました。

かかる訓練による自衛隊と米軍の緊密な連携強化は、日米安全保障体制の信頼性と抑止効果を維持し向上させるものであります。

本年は現行の日米安全保障条約の締結 5 0 周年という節目の年です。自衛隊と在日米軍は、今後とも日米共同統合演習を始めとする日米共同訓練を充実させ、もって、強固な絆を維持しつつ、引き続き日米共同態勢の実効性の向上に努め、日本の防衛及びアジア太平洋地域の平和と繁栄のために尽力して参ります。

平成 2 2 年 1 月 2 9 日

統合幕僚長

陸 将 折 木 良 一

在日米軍司令官

空軍中将 エドワード・A・ライス J r .